

学校だより 第9号



風の子 太陽の子

浜松市立相生小学校

令和4年12月5日

～ やらまいか！

相生小コミュニティ・スクール ～

校長 鈴木 晶子

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。相生小学校では、本年度から「コミュニティ・スクール」を導入しました。「学校運営協議会」を設置し、保護者や地域の皆さんにも学校運営の当事者として計画づくりから参加していただいています。コミュニティ・スクールの魅力は大きく3つあります。

☆先生が転勤しても学校運営協議会があるから、学校と地域の連携・協働体制が続きます。
☆地域の皆さんが学校運営の当事者となるから、社会総掛かりで子供を育てていくことができます。

☆地域の皆さんが、気軽にボランティアに参加して得意なことを生かしていくことは、教師にとって、教材研究や子供と向き合う時間が生まれ、教育の質の向上につながります。

今までも、朝や下校時の見守り活動、読み聞かせや図書館ボランティア、6年生の卒業風揚げなどに携わっていただき成果を上げています。これらの活動に加え、学校教育目標「風の子 太陽の子～ともに未来を創る～」の具現に向けて特色ある学校づくりを目指しどのような人財が必要であるか運営協議会で協議し、学校支援コーディネーターがボランティアの募集をしています。保護者の皆さん、地域の皆さん、短時間でも大丈夫ですのでぜひ参加していただきたいと思います。御理解、御協力よろしくお願いいたします。

本年度の学習支援ボランティア活動を紹介します。



6年家庭科 ミシンボランティア



3年総合 昔の遊び



仲良し サツマイモパーティー



温かく
かかわる力



自分を
高める力



あきらめずに
挑戦する力



夢をもち
つなげる力



浜松市立相生小学校

キャリア教育を
推進しています。